

郷育かわら版

VOL.135



郷ちゃん

育ちゃん

私たちのふるさとである福津。この福津という「郷」で学び、「育」ることができた。そして、地域を育てていけたら。そんな思いで作っている、この「郷育かわら版」。「郷育」で取り組んでいるさまざまな講座や事業などを紹介します。皆さんもいっしょに「郷育」に取り組んでみませんか。

企画編集 福津市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969



▲シーカヤック体験の様子

今月は「勝浦浜海洋スポーツセンター」について紹介します。
勝浦浜でシーカヤック体験!

勝浦浜海洋スポーツセンターでは、シーカヤックやヨットなどの海洋スポーツが体験できます。福津市の美しい海に親しみながら、この地の海の歴史や環境についても学習できます。

昨年度は小学校モデル体験や親子野外活動などを実施し、多くの子どもたちが勝浦浜の素晴らしい海を感じ、海洋スポーツを体験しました。今年度もマリンスポーツ、親子野外活動や一般利用などの海洋スポーツ体験を計画しています。募集については、今後の広報でお知らせする予定です。

郷育推進課からのお知らせ

親子野外活動支援事業「キャンプ講座①」の参加者を募集します

春の野外で講師から簡単な野外調理の方法を学び、みんなで実際に調理をしましょう。

日時 5月15日(日) 午前10時～午後3時

会場 市中央公民館 わかたけ広場野外炊飯場

講師 大橋光雄さん(福岡県キャンプ協会会長)

対象 小・中学生とその保護者合わせて20人程度

参加費 一人500円
託児 子ども一人300円。生後

6か月から未就学児まで。要予約。
受付期限 5月2日(月)

応募方法 電話またはファクス
受付、問い合わせ 市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969

FAX52・4469

※ファクスの場合は、送信後に確認の電話をしてください。

※定員を超える場合は抽選になります。抽選結果は、はがきでお知らせします。

平成28年度版「まちづくり講座 出前編」を発行します

まちづくり講座 出前編は、市職員などが講師となつて皆さんが



お住まいの地域に伺い、市が行っている取り組み、事業などの話をします。
平成28年度版メニュー表は、福岡庁舎、津屋崎庁舎、市中央公民館、ふくとびあなどに設置しています。また、市公式ホームページでも御覧いただけます。ぜひ、まちづくり講座 出前編を御利用ください。

郷育人



毎年4月15日号の郷育かわら版では、郷育人を紹介します。今回は、郷育カレッジ運営委員として活躍している**真鍋光さん**です。

私は愛媛県出身ですが転勤が多く、福岡での勤務も2度経験しました。2度目のときに娘たちが福岡に残ったこともあり、仕事を卒業後、夫婦で福津市に住むことになりました。

私が郷育カレッジに参加したきっかけは、平成24年7月に「郷育カレッジ講座一覧」を見たからです。これは福津市のことをたくさん知ることができるし、楽しいことがありそうだと思います、すぐに申し込みました。郷育カレッジは他の生涯学習講座と大きく違い、地元のことをより多く学べるので、福津市のことを知らない私にとっては最高の内容でした。小学生以上なら誰でも受講できるので、幅広い年齢層の人が参加しています。特に若い人たちがパワーをいただいています。

これからも周りの人に助けていただきながら、郷育カレッジを楽しみたいと思います。まだ郷育カレッジに参加していないかたもぜひ一度のぞいてみてください。きっと今とは違う楽しみがたくさん見つかると思います。皆さんの参加をお待ちしています。

ボランティアハウス・ふくまの月替わり作品展に、お越しください。

◆5月の展示

「かわいい陶器展」

「津屋崎陶芸同好会」、「月遊会」の皆さん
5月2日(月)から5月31日(火)まで

開館時間 10:00～18:00

休館日 日曜・水曜日

問い合わせ ボランティアハウス・ふくま ☎42・9071

今後は情報広場のページでお知らせしていきます。

講座あれこれ

郷育カレッジには大人も子どもも楽しく学べる講座がたくさんあります。このコーナーでは最近開催された講座を写真で紹介し、食べられる野草の料理



▲みんなで作った野草料理

開催日 3月15日

講師 藤井えり子さん

調理実習の前に、みんなで野草採取に行きました。野草の中には食べることができないものもありますが、講師の説明を聞いて、食べられる野草をたくさん採り、7種類の野草料理を作りました。

歩こう!世界遺産をめざす 新原・奴山古墳群



▲古代人に扮したガイドさんと巡る古墳群

開催日 3月23日

講師 福津市観光協会ボランティアガイド

世界遺産登録に向けて注目の高まる新原・奴山古墳群に行きました。福津の歴史に詳しいボランティアガイドの皆さんの説明を聞くときの情景が目につかぶようでした。

囲碁・将棋大会2月例会結果

市内の囲碁・将棋同好会の例会結果です。

福津市将棋同好会

今回は、5月14日(土) 10:00から受付、大和公民館で開催します。

	1位	2位
A	滝口 純一	北原 秀誠
B	春日 久行	染森 和治
C	中村 勝利	椎名 淳
D	赤星 文雄	松原 恒二
E	井上 安高	三村喜久治

連 吉村 友行 ☎43・1308

福津市囲碁会

今回は、5月8日(日) 10:00受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	向井 麻郎	執行 清春
2	大野 政嗣	猪俣 征雄
3	田中 英則	吉田 幸博
4	千綿 勝	箱島 孝
5	林田 健介	藤井 修
6	松尾 正久	井手 美德
7	須貝 健一	柳川 満
8	高木 正信	本畑 通明
9	竹山 晃	山本 正三

連 井本 雅文 ☎090・9796・1099

福津市実年囲碁会

今回は、5月10日(火)、5月24日(火) 10:00受付締め切りで、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	宮崎 良一	吉田 哲雄
2	尾崎 銀二	福田 豊
3	井本 雅文	満生 忠雄
4	松尾 正久	林田 健介
5	加村 光義	永島 和美
6	桜井 峰治	高木 正信
7	西岡 幸治	花田 喜成
8	高島 正憲	肥高 勲
9	柴田 繁男	西住 弘久
10	内田 義徳	春藤 哲夫
11	竹山 晃	牧田 英昭

連 満生 忠雄 ☎43・2420

津屋崎囲碁同好会

今回は、4月24日(日) 10:00受付締め切りで、福津市文化会館で開催します。

	1位	2位
A	石松 良治	今丸 渾
B	松尾 正久	林田 健介
C	柳川 満	水上 重文
D	岡田 和憲	浅尾 肇
E	山本 正三	佐藤 亘弘

連 永島 和美 ☎52・5610

紙面の都合上、上位者のみの掲載です。

(敬称略)

地域の日

●福津市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969

市では、奇数月の第3土曜・日曜日を「地域の日」と定めています。あなたも地域活動に参加しませんか。

宮地浜で松の植樹を行いました!



▲親子で植樹の様子

2月27日に宮地浜で松林保全活動の環として、宮司地区郷づくり推進協議会主催で松の植樹が行われました。当日は、子ども会や地域のかたなど多くが参加し、環境景観部会のかたから、植樹の方法を教えてくださいました。100本の松の苗を大きく育てるために願って植えました。植樹は毎年行われており、周りには前に植えた松が大きく育っていました。

あじさいロード

[地域婦人会だより]

このコーナーでは、地域婦人会の活動を紹介します。

千鳥会(地域婦人会OB会)を開催して
地域婦人会の元会長と副会長のOB会を久しぶりに開催しました。「お元気ですか」と声を掛け合いながら、元会長たちのはつらつとした姿に感服しました。

地域婦人会としての反省点や今後の課題等話し合い、たくさん意見を話し合う中で、多くの助言をいただきました。あらためて、会員の皆さんに納得してもらえような地域婦人会活動であることが重要だと思えました。

このような会で先輩の方とお話する

ことが、自分自身の学びや教訓につながります。婦人会活動はやめられないと、心に強く思った二日となりました。

お知らせ
4月25日(月) 地域婦人会総会
場所 福間会館
時間 午後1時30分
5月3日(火) 博多どんたく港まつり参加
5月14日(土) あじさいロード草刈
時間 午前7時30分から
問い合わせ 井手 和子 ☎42・2524

アンビシャス広場

●福津市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969



アンビシャス広場とは、子どもたちが放課後や休日に地域で安心して立ち寄ることのできる「居場所」です。

福間南小校区アンビシャス広場の活動紹介



▲修了証書授与の様子

3月は卒業や転校など、仲間との別れの季節ですが、新生活の始まりでもあります。福間南小校区アンビシャス広場ではお別れ会ではなく、「旅立ちの日」として、1年間の活動を振り返り、6年生を送る会を3月15日に行いました。子どもたちは、「全部楽しかった」「七夕会で作ったゼリーがおもしろかった」「中学生になったらキャンプの手伝いに来ます」など、広場での体験の感想を文章につづりました。

最後は修了証をもらい、「ニコニコ顔の子もたちでした。」

心の歌

市内の愛好会のかたの作品です。一般投稿の締め切りは前月15日です。

受付 市中央公民館 ☎43・2100 FAX43・2868

「わたつみ短歌会詠草」

若き日は不可能なしと頑張りき
老へば知るなり吾が限界を
コミセンの枯生に朝は陽のときき
バラフの如き光を抱けり
六地藏赤前垂れを新調し
正月迎ふ墓地の入り口
夕べ聞く五時のメロデイ変わらねど
連れ曳く犬なく畦道歩く
早咲きの梅の小枝に目白二羽
チョンチョン飛びかう付かず離れず
正月の菊花のひだよりこぼれ落つ
まだいたいけな青虫の丸
ケアハウス終の住み家と移り住み
今日も笑いて明日も笑わん

「虹の会」

おつきさまちきゅうのみんな見えています
油せいペンかわいてなくてのびちゃった
妹とゲームとり合い遊びだよ
芋ふかし食べて感じる地の恵み
目次見て片付く本をまた買った
着こなしでフレッシュマンと見抜かれる
夢で逢う母はいつでも笑い顔
すこし派手ネクタイゆらす風は春
春霞風情を無くす砂とチリ
初孫の澄んだ瞳に雛飾る
言葉あそびに翔んでみようか沈丁花

花だって褒めてあげれば答だす
春ですれ今日はお寿司と朝地和え
露のとうほろ苦き味姑のよう
透析がなくなりホッと暮らして
どしゃ降り何動ちがいカタツムリ
一期一会わたしやっぱり人が好き
あら不思議いつのまにやら仲間入り
枯れ草を追って一気に野火奔る
私似の釘が横向く癖がある
火加減のわからぬ父がそば茹でる
祈る手に水の流れる音がする

「一般投稿」

水仙の折れたるを摘み花束にし
冬の名残りの香り楽しむ
新緑に浮く山桜屋久島の
清き流れのエメラルドブルー
分別が上手になった幼子に
二十二世紀期待す吾は
今は亡き友の実家を訪ねれば
ひ孫の出合い心ときめき
平泉ガイド仲間と宗像へ
行って来ましたバスでさよなら
春浅し夕の念珠の冷たかり
達観し達観する日路の臺
枝を張り蒼穹を縫う桜かな
達成感百名山を踏み終えて
春立つや老松の影浮きぼりに
大盛の菜花飯なりふくらと
一本の梅暖かし丘の家
盆栽や木の芽ふくらみ色気づき
陰口を叩かれる君が華

(敬称略)